

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 59 回 リサイクル燃料貯蔵分科会 (F4SC) 議事録

1. 日時 2022 年 7 月 22 日 (金) 13 : 30～15:00
2. 場所 東京工業大学北 1 号館 1 階第一会議室及び Webex によるオンライン会議
3. 出席者 (順不同, 敬称略)
(出席委員) 木倉 (主査), 浅見 (副主査), 白井 (幹事), 小佐古, 松本 (務), 大岩, 清水, 影山, 亘, 島, 北瀬, 高橋 (淳), 山根 (13 名)
(代理出席委員) 木下 (松本 (光) 代理) (1 名)
(欠席委員) 澤, 市橋 (2 名)
(出席常時参加者) 石川, 木下, 柿崎, 樋口, 下条, 高橋 (秀), 堂守, 菊池, 海老原 (9 名)
(欠席常時参加者) 広瀬 (1 名)
(オブザーバー) 渡邊 (1 名)
4. 配布資料
F4SC59-1 第 58 回リサイクル燃料貯蔵分科会議事録 (案)
F4SC59-2-1 人事について (リサイクル燃料貯蔵分科会)
F4SC59-2-2 人事について (作業会 3)
F4SC59-3-1 標準委員会への報告様式について (見直し)
F4SC59-3-2 2022 年度倫理教育について
F4SC59-4-1 「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 (AESJ-SC-F002 : 2021)」の改定について
F4SC59-4-2 人事について (作業会 4)
F4SC59-5 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 3 の作業状況について

参考資料

- F4SC59-参考 1 標準委員会専門部会運営細則
F4SC59-参考 2 委員選任等の運用ガイドライン
F4SC59-参考 3 リサイクル燃料貯蔵分科会 名簿
F4SC59-参考 4 日本原子力産業協会講演資料「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 : 2021 (AESJ-SC-F002) の改定について」
F4SC59-参考 5 原子力学会標準「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 : 20XX」の新旧対照表 (ドラフト版)

5. 議事

幹事より、開始時の出席者の確認が行われ、決議に必要な委員総数の2／3以上の委員数を満足している旨の報告がなされた。

(1) 前回議事録確認

- 前回議事録（案）として F4SC59-1 の確認が行われた。
- 前回分科会での措置事項であった作業会 1 から作業会 2 への引継ぎとして、資料番号を連絡することについては、まだ未実施であったことが確認されたため、措置事項として継続することとなった。

(2) 人事について

- 分科会の人事として、F4SC59-2-1 に基づき、委員退任及び常時参加者登録解除の報告、委員選任の決議並びに常時参加者登録の承認が行われた。
- 作業会 3 の人事として、F4SC59-2-2 に基づき、委員退任の報告及び委員選任の承認が行われた。

(3) 標準委員会の活動状況

- 幹事より、F4SC59-3-1 に基づき、標準委員会への報告様式の見直しについて報告がなされた。
- 幹事より、F4SC59-3-2 に基づき、2022 年度倫理教育の実施について依頼がなされた。

(4) 金属キャスク標準の改定について

- 幹事より、F4SC59-4-1 に基づき、金属キャスク基準の改定の趣意書（案）について説明がなされ、次回サイクル専門部会・標準委員会で改定提案を行うことが了承された。
- 幹事より、F4SC59-4-2 に基づき、新たに設置する作業会 4 の人事について説明がなされ、上記趣意書の標準委員会での承認をもって委員選任とすることについて了承された。

(5) 作業会 3 の作業状況について

- 大岩委員より、F4SC59-5 に基づき、作業会 3 の作業状況について報告がなされた。また、次回分科会では作業会 3 の進捗状況を踏まえて、検討スケジュールの見直しの可能性があることについて説明があった。

(6) その他

①日本原子力産業協会での講演について

- ・ 幹事より、F4SC59-参考4に基づき、日本原子力産業協会での金属キャスク標準2021(AESJ-SC-F002)の改定に関する講演結果について情報共有があった。

②分科会及び幹事会の次回予定について

- ・ 分科会：2022年10月13日（木）午後
- ・ 幹事会：2022年9月30日（金）午後

以 上